

令和6年度 安全教育実施計画

令和6年2月19日

(1) 事故防止キャンペーン活動

- | | |
|---------------------|--------|
| ① 春の全国交通安全運動 | 4月上旬 |
| ② ゴールデンウィーク期間中の安全確保 | 5月上旬 |
| ③ 夏の交通事故防止運動 | 7月下旬 |
| ④ 秋の全国交通安全運動 | 9月中旬 |
| ⑤ 自動車点検整備推進期間 | 9月～11月 |
| ⑥ 年末年始輸送安全総点検 | 12月～1月 |

- | | |
|---|------------------|
| (2) 乗務委員会会議・事故防止委員会 ヒヤリハット報告会 乗務員安全教育 | 8月 12月 毎月 |
|---|------------------|

(3) 安全講習

- | | |
|---------------------------------|------------|
| ① 運輸安全マネジメント勉強会 8月乗務員連絡会 | 12月乗務委員連絡会 |
| ② 運転手の適性診断に基づいた個人指導 | |
| ③ 鹿児島南警察署交通課による安全教育 | |
| ④ 鹿児島南消防署による救急救命講座・消火器・発煙筒等使用講座 | |

| 教育実施期間 | 教育名 | 教育項目 | 教育内容・国土交通省指導監督マニュアルにより | 形態 | 対象者 | 実施場所 | 教育担当者 | 所要時間 | 備考 |
|-------------------------------------|---|--|---|-----------|-------------|-----------|--------------------------------------|--------------------|-------------------------------|
| 4月 | 安全管理の取組状況自己チェック 点検結果判明した問題と解決状況 運輸安全マネジメント会議 | 35項目についてチェック | 運輸マネージメントチェック項目より抜粋 | 会議 | 社長 管理職 | 社長室 | 安全統括 管理者 | 60分 | |
| | | 解決のため対応した状況実施日 | 問題発生で改善完了と改善未完了を分け経費が必要な改善は社長決裁で完了する | | | | | 60分 | |
| | | 輸送の安全目標の達成状況の精査 事故等の総括・安全管理体制の見直し | 計画・実施・点検・改善各項目の進捗状況より、改善が必要な項目について、次年度の目標設定をなす | | | | | 60分 | |
| | 春の全国交通安全運動 | 重点項目の周知徹底 | 南消防署指導車両火災訓練等 | 点呼 実技 | 全運転者 | 本社 | 運行管理者 | 120分 | |
| | 乗務員会議 ドライブレコーダー を検証し質問形式 で対応を考える | 労基法、改善基準告知 | 労働条件等の意見交換会 | 机上 | 全運転者 | 特設会場 | 安全統括 管理者 役員 運行管理者 乗務員教育係 | 180分 | |
| | | 事業自動車の運行の安全及び旅客の安全を確保するために遵守すべき基本事項 | バスに係る法令、安全な運転方法 | | | | | | |
| | | 事業用自動車の構造上の特性 | バスの特性に合わせた運転等 | | | | | | |
| | | 乗車中の旅客の安全を確保するために留意すべき事項 | 急発進、急加減速、急ハンドルは乗客に負担がかかるのでゆとりある運転等 | | | | | | |
| | | 旅客が乗降する時の安全を確保するために留意すべき事項 | 乗降時の安全確保のための注意事項等 | | | | | | |
| | | 事業自動車を運転する場合に心構え | 法令に関する事項及び運転するため基本事項等 | | | | | | |
| 事業自動車の構造上の特性と日常点検の方法 | | 自動車の構造及び装置の概要・車両区分の差異・日常点検の方法等 | | | | | | | |
| 交通事故を防止するための留意すべき事項 | 運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項等 | | | | | | | | |
| 危険予測及び回避 | 危険箇所やそれを回避するための方法等 | | | | | | | | |
| 新任運転者 | 安全運転の実技 | 20時間以上 | 実技 | 新任 運転者 | 現車 | 指導運転者 | | | |
| 5月 | ゴールデンウィーク 期間中の安全確保 | 重点項目の周知徹底 シートベルト着用の促進 飲酒運転防止 | 運動実施と事故防止 バスジャック対策 不審物の確認等 | 点呼 | 全運転者 | 本社 | 運行管理者 | 60分 | |
| | 安全教育 | 運行経路の道路状況・交通状況 | 道路情報、交通情報の把握危険箇所等 | 机上 | 全運転者 | 乗務員 控室 | 安全統括 管理者 乗務員教育係 | 120分 | |
| | | 危険の予測及び回避並びに緊急時における対応方法 | 危険予測、回避の必要性等 | | | | | | |
| 運転者の適正に応じた安全運転 | | 診断結果に基づいた注意点の指摘等 | | | | | | | |
| 6月 | 点呼 | 点呼項目「睡眠不足」を追加 | 乗務員の睡眠不足を乗務させてはならない | 点呼 | 全運転者 | 本社 | 運行管理者 | | |
| | 運行管理者 基礎講習 | 運行管理者試験資格取得のための講習 | | 講習会 | 運行管理 補助者 | | 事故対策 機構 | 1日間 | |
| 7月 | 安全教育 | 健康管理の重要性 | 疾病が要因の交通事故の判例等 | 机上 | 全運転者 | 乗務員 控室 | 安全統括 管理者 | 60分 | |
| | | 異常気象時における対処方法 | 運行管理者及び運転者の措置等 | | | | | | |
| | | 非常用信号用具、非常口、消火器の取扱い | 担当車両の非常用具点検及び各種非常用具の使用法の再確認 | | | | | | |
| | | 安全性の向上を図るための装置を備える貸切バスの適切な運転方法 | 衝突被害軽減ブレーキ・運転者異常感知システム・車線逸脱警報装置等の性能等 | | | | | | |
| 夏 の全国交通安全 運動 | 安全講習 | シートベルト着用の促進 飲酒運転防止 | シートベルトの装着の案内と目視による確認 飲酒及び睡眠不足・健康状態の確認の徹底 | 机上 | 全運転者 | 乗務員 控室 | 安全統括 管理者 | 60分 | |
| | | (バス運行に係る法令) 道路運送法 旅客自動車運送事業運輸規則 運行前・運行後・中間点呼等 日常点検の方法 | 運転者が遵守すべき事項 貸切バスの運行に関しては運行指示書の携行の義務 乗務記録等・飲酒運転の厳禁 道路状況・気象による危険性等の指示 法律で定められた項目の確実な点検 | | | | | | |
| | | (義務を果たさない場合の影響) 運転者に対する刑事処分 運転者に対する行政処分 | 会社への行政処分・営業停止等 人身事故の場合の懲役や罰金など 交通違反での違反点数及び免許取り消し等 | | | | | | |
| 8月 | 乗務員会議 | 外部講師による講習 | 鹿児島南警察署交通課 | 机上 | 全運転者 | 会議室 | 安全統括 管理者 運行管理 | 90分 | |
| | | ヒヤリハット報告・ドライブレコーダーによる指導等 | 危険箇所の周知・ドライブレコーダーによる検証 | | | | | 60分 | |
| | | 乗務員安全教育 | 事故を起こさない運転等 | | | | | 90分 | |
| | 小委員会 | 事故防止対策会議 運輸安全マネジメント会議 | 上期事故状況報告及び原因等の分析 上期安全管理体制の構築、維持の進捗状況 | 机上 | 会社 運転者代表 | 本社 | | 60分 60分 | |
| 9月 | 秋の全国交通安全 運動 | 子どもと高齢者の安全な通行の確保 シートベルト着用の促進 過労防止等 | 歩行者最優先の再確認 車内でのマイクによる装着の案内及び目視による確認 労働時間の全般的基準について | 机上 | 全運転者 | 乗務員 控室 | 安全統括 管理者 | 60分 | |
| | | 健康管理の重要性 | 体調の異常を感じた場合の対応 | | | | | 60分 | |
| | | 輸送の安全に関する社内規定の再確認 乗降時の乗客の安全確保 | 社内規定を運転者全員に渡し再確認をなす 乗客の乗降時に停止・発進・加速・減速等 | | | | | 60分 | |
| | 運行管理者講習 | 運行管理に関する講習 | 運輸規則その他 | 机上 | 運行管理者 | 鹿児島自治会館 | 自動車事故対策機構 | 終日 | |
| 10月 | 安全講習 | SASスクリーニング 検査 | 無呼吸症候群の早期発見・対応 | 個人 | | | 運輸・交通SAS 対策支援センター | | |
| | | 車両火災発生時におけるマニュアル 事業自動車を運転する場合に心構え 事業自動車の運行の安全及び旅客の安全を確保するために遵守すべき基本事項 事業自動車の構造上の特性と特性 乗車中の旅客の安全を確保するために留意すべき事項 | 乗客の安全確保を主に対策策 消火器・発煙筒・三角表示板の取扱い 安全運行の心構え等 バスに係る法令、安全な運転方法 バスの特性に合わせた運転等 急発進、急加減速、急ハンドルは乗客に負担がかかるのでゆとりある運転等 | 机上 | 全運転者 | 乗務員 控室 | 安全統括 管理者 乗務員教育係 | 60分 | |
| 旅客が乗降する時の安全を確保するために留意すべき事項 | 乗降時の安全確保のための注意事項等 | 机上 | 全運転者 | | | | | 乗務員 控室 | 安全統括 管理者 |
| 主として運行する路線若しくは経路又は営業区域における道路及び交通の状況 | 道路情報、交通情報の把握危険箇所等 | | | 机上 | 全運転者 | 乗務員 控室 | 安全統括 管理者 | | |
| 危険の予測及び回避 | 危険箇所やそれを回避するための方法等 | 机上 | 全運転者 | | | | | 乗務員 控室 | 安全統括 管理者 |
| 運転者の運転適性に応じた安全運転 | 診断結果により、運転のくせに対する乗務指導 | | | 机上 | 全運転者 | 乗務員 控室 | 安全統括 管理者 | | |
| 年末・年始輸送安全 総点検 | 早朝、夕暮れ時、夜間における交通事故防止 飲酒運転の根絶等 | 3ライト運動と夜行反射材の着用 飲酒及び睡眠不足・健康状態の確認の徹底 | 点呼 | | | | | 全運転者 | 本社 |
| 12月 | 乗務員会議 | 交通安全講習 サービス向上会議 整備関係 経費削減等 | あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 接客マナーその他 自動車の点検、整備は保安基準に適合する 燃費・スピード・アイドリング等 | 机上 | 全運転者 | 会議室 | 安全統括管理者 運行管理者 | 210分 | |
| | | 事故防止対策会議 運輸安全マネジメント会議 | 下期交通事故及び原因究明等 安全管理体制の構築、維持の進捗状況 | | | | | | |
| | 小委員会 | AED使用等 2回に分けて実施 | 鹿児島南消防署による講習会 | 実地 | 全運転者 | 乗務員 控室 | 鹿児島南 消防署職員 | 180分 | |
| | 運転縦横訓練 | 乗客の安全確保 雪道・雨天時の走行方法 ドア開閉時の安全確認 | 急発進、急加減速、急ハンドルは乗客に負担 シートベルト装着の徹底 積雪時・雨天時のスリップ事故と車間距離等 乗降口扉の開閉操作と安全確認 | 実技 | 全運転者 | 現車 | 整備管理者 | 予備勤務 班を分け 実施 | |
| 健康診断 | 健康管理の重要性 | 健康診断の結果に基づき、生活習慣病の予防・改善 | 個人 | 運転者 | ヘルスサポート | 運行管理者 | 随時 | | |
| 1月 | 安全講習 | 交通事故に係る運転者生理的及び心理的要因及びこれらへの対処方法 | 交通事故の生理的・心理的要因等 (過労・飲酒・運転技能の過信) | 机上 | 全運転者 | 乗務員 控室 | 安全統括 管理者 | 60分 | |
| | | 健康管理の重要性 | 疾病が要因の交通事故の判例等 | | | | | 60分 | |
| | | 異常気象時における対処方法 | 運行管理者及び運転者の措置等 | | | | | 60分 | |
| | 非常用信号用具、非常口、消火器の取扱い 安全性の向上を図るための装置を備えた 貸切バスの適切な運転方法 | 三角停止板・発煙筒・消火器の使用等 衝突被害軽減ブレーキ・運転者異常感知システム・車線逸脱警報装置等の性能等 | 実技 | 全運転者 | 現車 | 整備管理者 | 120分 | | |
| 適性診断 | 運転適性に応じた安全運転 | 診断結果により、運転のくせに対する乗務指導 | 個人 | 運転者 | 自動車事故対策機構 | 安全統括管理者 | 随時 | | |
| 健康診断 | 健康管理の重要性 | 健康診断の結果に基づき、生活習慣病の予防・改善 | 個人 | 運転者 | ヘルスサポート | 運行管理者 | 随時 | | |
| 適性診断 | 運転適性に応じた安全運転 | 診断結果により、運転のくせに対する乗務指導 | 個人 | 運転者 | 自動車事故対策機構 | 安全統括管理者 | 随時 | | |
| 健康診断 | 健康管理の重要性 | 健康診断の結果に基づき、生活習慣病の予防・改善 | 個人 | 運転者 | ヘルスサポート | 運行管理者 | 随時 | | |
| 2月 | 安全講習 | 異常事態発生時における自動車の安全確保に関する措置 | 異常事態の定義 情報伝達 運行管理者・運転者の取るべき措置 運行の安全に関する措置基準 | 机上 | 全運転者 | 乗務員 控室 | 安全統括 管理者 運行管理者 | 120分 | |
| | | 適性診断 | 運転適性に応じた安全運転 | | | | | | 診断結果により、運転のくせに対する乗務指導 |
| 3月 | 健康診断 | 健康管理の重要性 | 健康診断の結果に基づき、生活習慣病の予防・改善 | 個人 | 全運転者 | ヘルスサポート | 運行管理者 | 随時 | |
| | | 安全講習 | 交通事故を起こさないための防衛運転方法 安全運行のための労使協定 | | | | | | 労働環境改善会議 事故例：ドライブレコーダー映像使用 |
| | 安全講習 | 労働条件労使協定 安全講習 | 春季全国火災予防運動 車両火災予防の重点的な実施項目 | 机上 | 全運転者 | 乗務員 | 安全統括 管理者 | 60分 | |